

宗像市民図書館だより No.61

平成28年2月発行

URL: <http://munakata.milib.jp/>

E-mail: tosyo@city.munakata.fukuoka.jp

「図書館の自由に関する宣言」をご存じですか？

有川浩さんのベストセラー小説『図書館戦争』（シリーズ4巻・別冊2巻）で近年広く知られるようになりました。小説は映画化もされ、現在、続編が公開中です。『図書館戦争』の舞台は2019年の日本。表現や思想の自由を制限し検閲を行う政府に対し、図書館が「図書館の自由に関する宣言」を盾に、本と読者を守るため軍事力をもって対抗する、という内容です。

小説は架空の世界を描いたものですが、宣言は現実存在します。この宣言は、まだ人々の中に戦時中の思想統制の記憶が残る時代、1954年に日本図書館協会が採択（1979年に改訂）したものです。法的な強制力は持ちません。

有川さんは、この宣言の存在を知ったことをきっかけに『図書館戦争』を書きました。

図書館の自由に関する宣言（主文）

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由を持つ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

図書館は、「成長する有機体」とも言われます。現代は、生涯学習の拠点施設として住民の「知」を支え、仕事や暮らしに活かす場として、また、本を通して人と人が交流できる場として、住民と共に変化し成長し続けることが図書館には求められています。

ザ・キャビンカンパニー 絵本おはなし会 えほんの世界にとびこもう！

3/12(土) 時間:13:30~14:30 (開場13:20)
会場:メイトム宗像 健診室 **入場無料**

ザ・キャビンカンパニーといっしょに、絵本の読み聞かせと、絵本に出てくる歌やダンスを楽しみませんか。絵本のキャラクターをモチーフにした立体作品の展示もあります。



【ザ・キャビンカンパニー プロフィール】

絵本作家ユニット。大分を拠点に、絵本、イラストの製作、全国のギャラリーやショップで展覧会、ワークショップを行うなど、さまざまな分野で活動している二人組の画家。

♪申込方法:氏名(ふりがな)・住所・電話番号を明記して、図書館窓口、FAX、メール、ハガキのいずれかで。 ♪締切:3月9日(水) ♪定員:先着50人(3歳以上)